

第4期四谷地区協議会会議録

分科会名	第1分科会	開催回	第10回	
開催日	平成24年2月21日(火)			
出席者	区民	12名	職員	UR都市機構職員3名、特別出張所職員2名
主な協議 について	○四谷駅前プロジェクト事業・北地区再開発について			
	○テーマ別活動報告			
	○パブリック・コメント情報			
	○その他			
<p>◎四谷駅前プロジェクト事業・北地区再開発について・・・UR都市機構職員から説明 当日配布資料参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四谷駅前地区のまちづくりの必要性と、四谷駅前地区市街地再開発事業の目的と整備効果について、資料に基づき説明。 ・来会の目的:まちづくりに、より多くの区民の皆さまの意見を反映させたい。 ・「四谷らしさ」とは何か。歴史に根ざす町。また、玉川上水に代表される「水」がテーマとなっているまち。このような地域の特性を建物などに活かしていきたい。 ・開発のあり方については、今後ともご意見をいただきたい。説明は回数を重ねて、開発を進めていきたい。 <p>(意見交換)</p> <ul style="list-style-type: none"> ※意見は今後活かしていくため録音をしたい。→委員承諾 ※以下、意見交換議事録はUR都市機構作成。 <ul style="list-style-type: none"> ・この再開発事業が完成するのはいつ頃なのか ⇒平成31年度になる見込み ・自分もまちづくり協議会の発足当初の頃は出席していた。財務省の官舎跡地が広大な空き地になっているのもったいないと感じている。早く事業を実現させて、資料にあるような効果を出してもらいたいと思う。 ・平成16年から検討を続けていて、進まないのはどのような障害があるのか。 ⇒平成19年に制定された景観法に基づく東京都の景観計画の手続きが、事情の一つとして挙げられる。当地区は外堀に面し、迎賓館にも近いという土地柄から、市ヶ谷橋からの眺望をはじめとした周囲からの見え方を考えなければならないとされている。そのため、行政機関や専門家からのいろいろな指導や意見を踏まえ調整が必要となっている。区も行政と権利者の立場両面あり悩まれている様子。 ・建物の完成まであと6、7年はかかる予定だと思われるが、今後どの程度の頻度で今回のような意見交換の場を設けてくれる予定なのか。 ・資料にある「パサージュ」というのはどのような意味なのか。最近、このような外国語の引用が 				

氾濫していると感じている。

⇒「小路」という意味のフランス語である。洒落な建物のイメージを演出したいために使用してしまった。お許し願いたい。当方としては、建物や地区全体のデザインの中に、四谷地区の歴史を反映させるなどして「四谷らしさ」を出していけるようにしていきたいと考えているので、今後とも地区協議会の皆様のご意見をいただきたい。

- 建物の設計者はもう決定しているのか。決定していない状態で、デザインの詳細な部分を議論してしまっは、設計者の独創性が発揮できなくなってしまうのではないか。

⇒現在は、都市計画決定前であるため設計者は決定していない。だが、いただいたご意見をデザインに関する大きな方向性を考える際に、参考とさせていただきたいためこの段階でご意見を願いたい。

- 四ツ谷駅の線路のすぐ脇の部分についても、何とかしてもらいたいと思う。この事業に直接関係はないのかもしれないが、せつかく良くするのにもったいないと思う。
- まちづくり協議会で15回に渡り住民が議論した結果、「四谷駅前のまちづくり提案」が提出されたとあるが、この地区協議会の活動と同様に素晴らしいことと思われるのでどのような内容と経緯で提案が出されたのか具体的に知りたい。

(以上)

1 テーマ別活動報告

①玉川上水

「玉川上水・内藤新宿分水散歩道 完成式典」について、地区協議会あて3名の招待がきている。役員会に諮ったところ、第一分科会から選出とのことであった。

日時:平成24年3月12日(月) 午前10時30分～11時40分

場所:新宿御苑インフォメーションセンター 2階

出席者:藤原、岩崎、高野

②地域勉強会

特になし

③観光まちづくり

- パンフレット作成について

6コース掲載を予定している。うち3コースのパンフレットを3月までに作成予定。次年度予算で4月頃、残り3コースのパンフレットを作成する予定。パンフレットは、観光ガイドの教材として使っていく。

(意見)この頃ガイドが増えた。四谷を観光で訪れる人が増えている。今、東京メロでも四谷のまち歩きをやっている。

2 パブリック・コメント情報(当日資料配布)

広報しんじゅく 2月15日号参照

「新宿区立小・中学校の通学区域、学校選択制度、適正規模及び適正配置の基本方針(素案)」について、パブリック・コメントを実施。

期間:2月15日(水)から3月14日(水)まで

基本方針(素案)及び答申は、四谷特別出張所、図書館などに置いている。

説明会について:区役所第2分庁舎分館ほか、榎町地域センター、落合第一地域センターで説明会をおこなう。

3 討議

①平成24年度地区協議会活動及び予算案について(当日配布資料参照)

次回、同資料をもとに予算案をつめたい。

②四谷の魅力(PR)していくには?(当日資料参照)

都市マスタープラン策定時の検討項目を参照。

四谷の魅力とは何か、四谷のまちの良いところとは何か、毎回時間をかけて討議し、段階的に進めていきたい。

検討内容については、行政の動向を見ながら提言していくとともに、区民でできることは(分科会の)皆で考えて区民を動かしていきたい。

(出張所長から)

四谷三丁目の有料駐輪場の横幅を、現状から10センチくらい広げた。駐輪台数は減ったがこれから順次改善していく予定。同駐輪所の件は、区長トークでも区民の方から話があったが、出張所からも担当課には問題箇所を伝えた。根本的な解決は難しいが、できるところを一つづつ進めていけるとよい。

(意見)

太陽光発電で、ソーラーのみで動かしているのか。故障が多いのか。または、電池不足か。

→行政からも問題として伝えている。

4 その他

役員会報告

・川口市との交流について(口頭報告)

・四谷地区協議会 松川会長から、地区町連で毎回地区協議会から情報発信を行っている。

このため、次年度からは、各分科会からどのようなことを行っているのか、という報告を上げていくこととなる。

●次回会議日程

お宝さがし実行委員会	3月 6日(火)	18時30分~	四谷特別出張所会議室
第1分科会	3月13日(火)	18時30分~	四谷特別出張所会議室